

令和8年度 調布市公立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

市の施策や様々な今日的課題、各校における課題等に向き合うにあたり、常に情報を共有しながら、対応策を検討し、その実行と対外的な折衝・発信に全力を尽くす。

II 活動・取組

1 定例校長会

毎月1回、市教育委員会主催の定例会。

2 小学校長会

毎月1回、会場は20校持ち回りで開催。会長会務報告をはじめ、各部からの報告、情報交換、当面する諸課題への対応を検討する。また、各分科会からの研究テーマの提示及び提案を行う。

3 校長役員会

毎月1回、会長・副会長・庶務・会計・都幹事・特別支援学級設置校長会長で組織。

4 校長会分科会

毎月1回、20校を4つの分科会に分け、会場は持ち回りで開催し、研究テーマの検討や情報交換を行う。

[分科会研究活動]

【第1分科会】 「不登校対策について」

【第2分科会】 「不登校対策について」

【第3分科会】 「いじめ対策について」

【第4分科会】 「いじめ対策について」

5 夏季研修会

令和8年8月26日(水) 「学校評価を生かした学校づくりの推進(仮)」
講師 東京学芸大学大学院教育学研究科(教職大学院)
教育実践専門職高度化専攻 教授 福本 みちよ

6 経営研修

- ・講話 調布市教育委員会副参事兼指導室長 小鍛冶 誠一 先生
- ・論文指導・・・4月～6月
- ・面接指導・・・7月(面接票の書き方指導)→8月下旬～9月上旬

III 地区の特色

「水木マンガの生まれた街」

名誉市民である漫画家・水木しげる氏が50年以上暮らした街であり、「ゲゲゲの鬼太郎」のキャラクターたちに日常的に出会える親しみやすい街である。水木氏の命日(11月30日)に合わせ、市内小・中・保で「水木さんにちなんだ給食」が提供される。

「調布花火大会」

調布の花火の歴史は古く、初開催は昭和8年。その美しさ、豪華さは、全国有数の花火と言われている。昭和57年からは、調布花火大会として開催され、約1万発の花火が打ち上げられ、観覧者数は36万人前後にもなる。今年(令和8年)は9月12日(土)に開催予定。



「映画のまち」

